

# 令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: オリンピック・パラリンピック課

担当名: 総務・企画担当

内線: 2893

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B18	東京オリンピック・パラリンピック推進事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	東京オリンピック・パラリンピック推進事業費	
事業期間	平成26年度～ 令和2年度	根拠法令	なし	宣言項目		11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化		
				分野施策		061350	スポーツの振興		
1 事業の概要 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、会場自治体として、本県における気運醸成等を進める。 (1) 東京オリンピック・パラリンピック推進事業管理運営費 △3,407千円 経費の節減及び非常勤職員の任用期間が当初見込みを下回ったこと等による減額				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 東京オリンピック・パラリンピック推進事業管理運営費 18,750千円 (22,157千円) 庁内推進会議等の運営や県広報紙、ホームページでの情報発信、国・組織委員会・市町村等との連携・調整 イ 2020オリンピック・パラリンピック/ラグビーワールドカップ2019埼玉県推進委員会事業費 299,348千円 (7) 気運醸成事業: カウントダウンイベント、競技体験、会場最寄駅周辺の装飾、大会期間中イベント、聖火リレー、広報 214,120千円 (イ) ボランティア事業: ボランティア育成、環境美化、多言語対応 51,619千円 (ロ) キャンプ誘致・宿泊対策事業: 交流事業、ホームステイ運営体制整備、海外向けPR 29,120千円 (エ) 推進委員会運営費: 会議費、事務局費 4,489千円 ウ 債務負担行為の設定 ボランティアに支給するユニフォームに要する費用について、令和2年度にかけて債務負担行為を設定する。 (2) 事業計画 大会開催期間 オリンピック: 2020年7月24日～8月9日 パラリンピック: 2020年8月25日～9月6日 大会開催に向け、次の事業を行う ・関係機関等との連絡・調整(随時) ・大会開催気運の醸成(通年) ・都市ボランティアの育成(通年) ・ホストタウン交流事業の実施(通年) (3) 事業効果 ・東京2020オリンピック・パラリンピックの競技が県内で開催されることを認知している県民の割合が100%になる。 ・オリンピック4競技(バスケットボール、サッカー、ゴルフ、射撃)、パラリンピック1競技(射撃)の会場を抱える県として、オール埼玉で準備、受入体制を整えることで、東京大会の成功とレガシーの創出につなげていく。 (4) 補正予算の概要 ア 東京オリンピック・パラリンピック推進事業管理運営費 経費の節減及び非常勤職員の任用期間が当初見込みを下回ったこと等による減額 △3,407千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×31人=294,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△3,407	諸収入	△47					△3,360	318,098
現計額	321,505		177					321,328	